

-----12月9日-----

※ 今週のアウトルック (12/9~12/13)

先週は前半、ドル円を中心にポジション調整からの円買いが進んだものの、金曜日には米国雇用統計の好調な結果を受けて、大きく円売りが進みました。

「今のところ、量的緩和の早期解除可能性は少ない」との見方から、NYダウも大きく上昇しています。

今週も全般的にはリスクオンムード継続という見方が大勢ですが、そろそろ、材料出尽くし感からの利益確定が入ってもおかしくない時期でもあり、調整タイミングを見極めながらの展開となりそうです。

先週ドル円は、前半こそポジション調整から円買いが先行しましたが、金曜日には好調な雇用統計の結果を受けて大きく戻しています。

今週は基本的にはこのムードは変わらないものの、そろそろある程度利益確定をしておきたいディーラーも多いと思います。

クリスマス休暇前の調整幅とタイミングの見極めがポイントとなりそうです。

ドル円の予想レンジは101円から104円です。

先週のユーロ円は、米国雇用統計の好調な結果を受けて、140円を超え、いよいよ上昇トレンドに拍車がかかってきた感じです。

ユーロドルのテクニカル状況から考えて、もう少しの上昇は期待できそうですが、ロングポジションが相当積み上がっていることを考えると、キッカケさえあれば、一度大きく調整する危険性もあるように思います。

ユーロ円の予想レンジは138円から144円です。

ポンド円は上昇ムードが幾分レジスタンスに阻まれている感じです。

リスクオンムードからの円売りがさらに加速すれば、170円超えもありそうですが、このところの上昇速度が早かったため、もう少し停滞する可能性も強そうです。

ポンド円の予想レンジは166円から171円です。

今週も好調な米国雇用統計の結果を受けて、リスクオンムードは継続しそうですが、

オーストラリアのように、そろそろ自国通貨高を警戒する発言が出てもおかしくないように思います。各国の要人発言には十分な注意が必要です。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。